

とうえい

1月号

発行者 ● 社会福祉法人桐栄会
● 青森市浪岡大字樽沢字村元330番7
TEL 0172-62-9201
FAX 0172-62-9019
編集 ● 広報「とうえい」編集委員会

桐栄会

1月号

初春

和頬愛語

いつも笑顔にあふれ明るく
さわやかなサービスの提供を
目指したい

関連記事は4面です

去る、十月二十六日ケアハウス
しづかで「青山るみ」さんの慰問
特別公演が行われました。

青山さんは、テレビ番組「演歌
流行歌」の特別レギュラー等、多
数のテレビ等に出演している他、
日本の伝統芸、手踊りの「西川流
師範」西川扇翠もあります。

活動は国内だけではなく、カン
ボジア、スリランカ等の海外での
公演も行っています。今までの
慰問回数は、昨年の夏前で四百回
に近づいています。青森での慰問
は初めてで、大変楽しみにしてい
たそうです。特に岩木山の美しさ
に感動していました。

青山るみさんの、歌と踊り
を観ようと、ホールには、老
健なみおか、ゆうゆう荘、特
養ときわの利用者の方、約二
百名が集まり、「さくら」や「は
なむけ祝い歌」に合わせて踊り、
皆さんと「グー・チョキ・パー体
操」等、楽しい一時を過ごしました。

赤石 真彦

トピックス
慰問特別公演
「青山るみ」

- | | |
|---|---|
| <p>◆ 介護保険指定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホームときわ ・ 介護老人福祉施設 ・ 介護予防短期入所生活介護 ・ 介護予防訪問介護 ・ 短期入所生活介護 ・ 訪問介護 | <p>◆ 介護保険指定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホームときわ ・ 介護老人福祉施設 ・ 介護予防短期入所生活介護 ・ 介護予防認知症対応型通所介護 ・ 介護予防認知症対応型通所介護 ・ 介護予防認知症対応型通所介護 ・ 介護予防認知症対応型通所介護 |
| <p>◆ デイサービスセンター悠悠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防通所介護 ・ 介護予防認知症対応型通所介護 ・ 通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 ・ 介護予防居宅介護支援 ・ 介護予防居宅介護支援 ・ 介護予防居宅介護支援 | <p>◆ デイサービスセンターみすき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防認知症対応型通所介護 ・ 在宅介護支援センターあずさ ・ 居宅介護支援 ・ 介護予防居宅介護支援 ・ 介護予防居宅介護支援 ・ 介護予防認知症対応型共同生活介護 ・ 介護予防認知症対応型共同生活介護 |
| <p>◆ ケアハウス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ケアハウスしづか 【老人福祉事業】 ・ 在宅介護支援センターあずさ | <p>◆ グルーブホームいこい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症対応型共同生活介護 ・ 弘前安全管理者協会 ・ 東消防署・北分署 |

◎電話(代) 〇一七二一六二一九二〇一

◎電話(代) 〇一七二一六九一五二二五

- 感謝録
- 青山るみ
- 弘前安全管理者協会
- 東消防署・北分署
- 順不同・敬称略
- ※ 「とうえい」掲載の個人に関する情報は、
ご本人の許可を得て使用させて頂いております。

○編集後記



新年明けましておめでとうござ
います。

平成二十二年、最初の「どう
えい」は、いかがでしたか？

本年も皆様に楽しんで頂けるよ
うな広報紙をお届けしたいと思
つておりますので、宜しくお願
い致します。

比較的雪の少ない冬ではあり
ますが、雪片付けの際の事故に
は気を付けて行きましょう！

今年も皆様にとって、良い年
でありますように…

山内 富士子

上手く書けるかな

新年を迎えるにあたり、デイサービスセンター悠悠では、毎年恒例の「手作り年賀状製作」を行いました。今年は寅年という事で、寅の貼り絵は勿論、初日の出、椿の花と、三種類の貼り絵を準備。職員が数週間前から取りかかりました。製作に参加された利用者の方は「どの貼り絵にしようかなあ?」「誰に送ろうかなあ?」と、長い時間悩んでいた様子です。貼り絵を貼り、新年の挨拶を書き、「後はハンコだな…」と、手際よく作成して行きました。作成した年賀状を、相手が見ている姿を思い浮かべながら、心を込めて…

結果、見事に仕上がり、とても満足していた様子でした。作成された年賀状は、元旦には皆様のお手元に届いたと思います。

「今年も、皆様にとって 良い一年になりますように…」
田沢 史子

餅つき

ケアハウスしづかでは昨年十二月二十八日に餅つきを行いました。年末最後の行事という事もあり、特に楽しみにしている様子でした。

健康の一年、感謝の一年と様々な思いを込めて「よいしょ!」と、声を張り上げ、利用者の方に代わって職員がお餅をつきました。勿論、あいどりは、ベテランの利用者の方が致します。餅の返し手も、つき手と息を合わせ、リズムよく進んで行きます。出来上がったホカホカのお餅は、大小に分け、お正月で使うお供えと、お汁粉にして美味しく頂きました。つき上がった真っ白なお餅を人差し指で「ちょん…」と触ってみると、柔らかい感触に、とても嬉しそうな笑顔を見せて下さいました。

利用者の方の色々な表情をうかがう事ができ、大変嬉しく思っています。

須藤 淳

浪岡在宅介護支援センターでは、

昨日十月に介護予防事業で「健康！布ぞうり教室」を開催しました。

講師に、前田聰子先生を迎え、三人のアシスタントの方々にも来て頂き、布ぞうり作りに挑戦。作り方を何度も確認しながら作業を進めました。なかなか思い通りの形にならず、苦戦する方もいましたが、先生方の丁寧な指導もあり、時間内には見事に完成。色鮮やかな布ぞうりが出来上がり、皆さん満足げな様子でした。

習った事を忘れないうちに、早速家でも作らやみつきになってしまいます。私もその一人で、今では家中どこでも布ぞうりで過ごしている程。また機会がありましたら、是非、ご参加下さい。

奈良岡 洋子

ハイワイ皆で ケーキ作り★

デイサービスセンターみづきでは、十二月二十日より一週間クリスマス会を行いました。昨年迄は利用者の方と一緒に歌を歌ったり、職員の余興等を行ったりしていましたが、今年は趣向を変え皆でクリスマスケーキ作りに挑戦しました。

まず、生クリームを泡立ててもらうと「なかなか泡立たないな…」と苦戦していましたが、職員が手伝うと、みるみる固まるクリームにビックリしていました。次にスポンジにクリームを塗つてもらう際は、真剣な顔で丁寧に行っておりました。仕上げのデコレーションでは、ワイワイ騒ぎながら飾り付けをしてくれ、とても楽しそうでした。完成して食べると「自分達で作ったケーキはホントに美味しい!」と、とても満足した様子でした。

最後にレクリエーションの時間に、職員と利用者の方で合作した虎の置き物をプレゼントすると「これ、わああ作ったヤツだべが!?めごいなああ~!」と喜ばれていたので、職員一同、大変嬉しく思っています。

来年もまた、頂けますよう、思います。
利用者の方々に楽しんで努力して参りたいと
います。

濱中 茶杏



年に一度きりの「果物風呂」をとも楽しみにして下さる方が多いのは、嬉しい事だと思います。今後とも、利用者の方の大切な意見等を反映しながら【楽しみ】を感じて頂けるような行事を増やして行きたいと思っております。

白取 美紀



ゆうゆう荘では、十二月二十日にクリスマス会と誕生会を行いました。

最初に誕生会を行い、職員手作りの誕生日カードを手に、笑顔で記念撮影となりました。

引き続き、クリスマス会へと移り、まずは、職員の演奏に合わせて歌を歌い、次に二人羽織を行いました。見事に「キモカワイ」化粧をした男性職員が出来上がり、皆さん大爆笑されていた様子です。

いよいよサンタクロースの登場です。小柄の女性サンタが二人と、大柄なトナカイが登場し、利用者の方一人一人にプレゼントを手渡し、皆さんとても喜ばれていた様子でした。

昼食はケーキの付いたクリスマス特別版! ご家族の方々はバイキング会を召し上がって頂きました。

慌ただしく過ぎた誕生会、クリスマス会でしたが、今年最後の行事で皆さんのが笑顔が沢山見られた事が、何より幸いだったと感じました。

鎌田 貴雄



あんずまじしなあ、

グループホームいこいでは年に一度、二日間に渡り、浴槽に季節の果物を浮かべた、いわゆる「果物風呂」を楽しんで頂いております。今回は、リンゴとミカンを浮かべた入浴となり、利用者の方々には大変好評で

「凄く甘い香りがして気持ちがいいな!」と、リンゴを持ちながらお話して下さる方や、「今度は違う果物が入ったお風呂に入つてみたい」と等の意見が聞かれていました。

リンゴとミカンを浮かべた入浴などを楽しんで頂いております。